

6月号

いっしん

令和5年(2023年)

第460号

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市

加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL/FAX 0995-62-2895

Mアドレス hittobe.konkaji@gmail.com (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/《HPの「いっしん」はカラーで見れます》

ものみなは
神の恵ます
賜ものぞ
あだにはならじ
わずかたりとも
甘木親教会
初代教会長
安武松太郎師神教

教祖様140年／四神様130年／三代金光様60年／小倉教会布教138年／甘木親教会布教119年／加治木教会布教72年



少年少女会

「野外調理」バームクーヘン作り

(仙寿の里温泉にて)五月二十日(土)

若葉は萌えだし、鳥はさえずる初夏の「仙寿の里温泉」の森で、少年少女会「野外調理」例会が開かれました。

今回は、お昼ご飯はカレーライスで、おやつのパームクーヘン作りに挑戦しました。

タマゴをとぎ、牛乳・砂糖・とかしバター・バニラエッセンスをレシピどおりに混ぜたものを竹にかけて焼いてはかけ、焼いてはかけを繰り返して、焼き上がるまで一時間くらいはかかったようですが、バームクーヘンができました。初めての挑戦には上です。

大鍋でカレーを煮込み、木炭でバームクーヘンを焼くのは、家ではなかなか体験できないことばかりで、とっても楽しそうでした。

また、開会儀礼・閉会儀礼も少しずつできるようになったみたいです！

(4ページ以下)

少年少女会「野外調理」…P1・P4～5
加治木教会教会 天地金乃神御大祭…P2～3

お知らせ…P6～7
教会行事…P8

加治木教会 五月七日(日)
天地金乃神御大祭
 仕えられる

ゴールデンウィーク最終日の、五月七日(日)加治木教会では、天地金乃神御大祭が仕えられました。

前日午前中に、清掃とお広前や二階ホールの方の屯所(控室)の準備が進められ、ご神前の活け花もきれいにでき上りました。

このところ感染者数は少なくなってきた、翌日の五月八日から新型コロナウイルス感染症が「第5類」に引き下げられることになりましたが、誰もがマスクをして油断なく感染対策を取るといような中で仕えられた御大祭でした。

祭員には、講師の隈ノ庄教会長 吉田幸一先生、人吉教会長 安武光太郎先生、多良木教会長 梅木博光先生、東郷教会で御用中の矢野裕子先生方が御用されました。



祭詞奏上中



吉田幸一先生(隈ノ庄教会長) 講話中



安武光太郎先生(人吉教会長) 前講中

婦人会(玉串奉奠)



神徳賛詞奉唱中



取次唱詞奉唱



講話中の吉田幸一先生



信徒総代(玉串奉奠)



少年少女会(玉串奉奠)

吉田幸一先生のご教話は、福岡県二日市教会の信奉者家庭でお育ちになられ、教会の少年少女会でいろんなご体験を重ねられて大学を卒業される頃に、お道の教師を志すこととなられ、やがて金光教学院を卒業され、二日市教会での修行生生活、少年少女会連合本部での御用を経て、隈ノ庄教会の後継者という御用に当たられることになりました。その時々々の貴重な信心のご体験談をお話し下さいました。

講話の内容は、文章にまとまりしだい「いっしん」に、何回かにわけて掲載させていただく予定です。



講話中の 吉田幸一先生(隈ノ庄教会長)

前日の御用 活け花の御用



イス拭き中



窓拭き中



前日御用…お昼ごはんをパックに詰める御用！

活け花のできあがり！

少年少女会

「野外調理」バームクーヘン作り

(仙寿の里温泉にて)五月二十日(土)

《スナップ写真》

初めてチャレンジするバームクーヘン作り、レシピの分量どおりに材料を混ぜ合わせ、みんなで仲よく焼きました。木炭コンロの火で周囲は熱かったけど、最後までがんばり焼き上げましたね。今回は暑くて、いろんな虫もいました。こわいアブもいて大変でした。

山には、少年少女会歌にあるように「かぎり知られぬめぐみ」がたくさんありましたね。「仙寿の里温泉」の瀬尾さん、有り難うございました。



材料の分量説明



小麦粉のダマダマができないように…！



バームクーヘン焼き方の説明中



バームクーヘン焼きの始まり



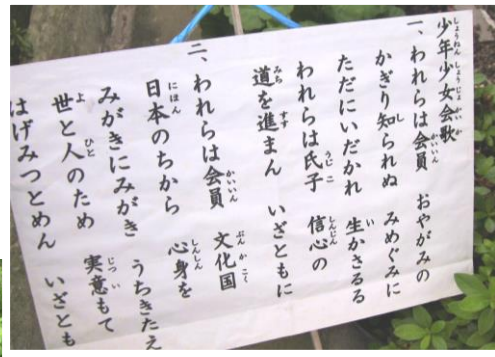
木炭入りのコンロのまわりはけっこう熱かった



カレーもおいしくできあがっていました



開会儀礼は、みんなで？
「少年少女会歌」を斉唱！



こんがりどっかむむわに
焼き上がりました！



昨年10月の少年少女会で作った巣箱
が後ろの木に設置されています



「仙寿の里温泉」瀬尾さんのご厚意で広場を使わせていただきました。
ありがとうございました。

(閉会儀礼終了後、記念撮影！)

【今月号表紙の御歌】

ものみなは

神の恵ます賜ものぞ

仇にはならし僅かたりとも

安武松太郎 御歌

「植物にはすべて意味がある」と、ある植物学者は言い「どんな植物もいろんな物と関わり合って意味のある働きをしている」と述べています。しかし、よく考えてみると植物だけではありません。

「天地」というスケール、いわば「親神様の御立場(おんたちば)」で考えてみると、動物も植物も、さらには水や空気も、山も海も、鉱物や資源も、土も石くれも、意味のある存在であり、意味のある働きをしている尊い天地の親神様のお恵みなのです。

落ち葉一枚、枯草一本、天地のお恵みでできているのですから。すべての物は、そのような私たちの知りえない深く厚い天地の親神様の愛情の結晶であり、すべてが役立つ尊い存在であると言えますしう。

「チャレンジカード」

とりくみましよう!

少年少女会「チャレンジカード」は、五月から七月(十五日)までの、信心の「取り組み表」です。

子供たちだけでなく、お父さん・お母さん・お祖父さん・お祖母さん、みんなで応援してください。

七月十五日まで取り組んだ人は、教会に持ってきてください。七月二十日までに郵送できると少年少女会連合本部の記念品をいただくことができます、全国大会(八月五日④・六日⑤)の作品展で展示されます。

また、七月二十日に間に合わない人も教会の神様におそなえしてお礼申し上げ、教会の少年少女会からステキなごほうびをいただけます。

「第76回 少年少女全国大会」に向けての取り組みです。八月五日(土)〜七日(月)の全国大会参加は、おかげを蒙らせていただく予定です。

日々の信心の取り組みは、神様に感謝をささげる信心の稽古です、大会に向けてみんなで、取り組みさせていただきます。

中学生年代用
チャレンジカード



少年少女会のみなさん
「チャレンジカード」
がんばっていますか？

お誕生

おめでとうございます

四月二十六日、徳永正弘さん李恵さんご夫婦に、次男佳祐(けいすけ)くんが誕生されました。お健やかな成長をお祈り申し上げます。

徳永盛広さん睦美さんのお孫さんです。



感 詠 (教会長)

衣替え半年ぶりのゆかた着て
朝は袖から風入ることし
森陰の木々の葉箱は初夏迎え
雛を育む野鳥の飛び交い
たくさんの命育む森の中
天地のめぐみ驚くばかり
朝はやくさえずりおるはどの鳥か
イソヒヨドリの美しき声
夜の明けるそのたびごとに明るさの
まして行く朝初夏に向かいぬ

※少年少女会員はチャレンジカード
に取り組んでいますので、大人は「信
行取り組み表」にチャレンジ!

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
朝の日参り	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教会の公用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水を使わずに洗う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
便、排泄にお礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
健康を重んじるお礼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

「信行取り組み表」

共々に励ませていただきますよう。

今年も、金光教全国信徒会で取り組んであります「信行取り組み表」に、ともどもにおかけを蒙らせていただきますよう。

これまでに取り組んでみての私的な感想ですが、あまりたくさん項目をかかげると取り組みにくいように思われます。

また、朝か夕方に個人的な御祈念をさせていただく時間に、この「信行取り組み表」とペンと準備しておいて記入すると、落ち着いて記入ができるように思えます。

少年少女会員の皆さんも、6月から7月まで少年少女向けの取り組み「チャレンジカード」に親子で取り組んでいます。

子供たちの信心の成長に追いつけられないように、共に励ませていただきますよう。

あしあと

加治木教会行事記録

5月

- 1 (月) 報徳月例祭 10時半
- 3 (祝・水) 甘木親教会参拝日
- 6 (土) 準備御用 10時
- 7 (日) 加治木教会御大祭 11時
- 9 (火) 清掃御用 10時
- 10 (水) 生神金光大神様月例祭 10時半
- 20 (土) 少年少女会 野外調理
- 21 (日) 人吉教会 御大祭 11時
- " 清掃御用 10時
- 22 (月) 月例祭 共励会 13時半
- 31 (水) 清掃御用 10時

少年少女全国大会に向け7月末まで

まごころ運動

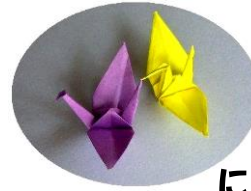
に取り組ましよう。

平和の折りづる

※古切手・古カード

えんぴつ(新)

を集めます。



▼換金後、海外の恵まれない子どもたちへ送られます。

使用済み切手収集についてのお願い

お願い

※切手ははがさないで、以下の要領で切り取ってください。

※切手の周囲を5mm程度あけて切り取ってください。

※枚数を明記してお届けください。

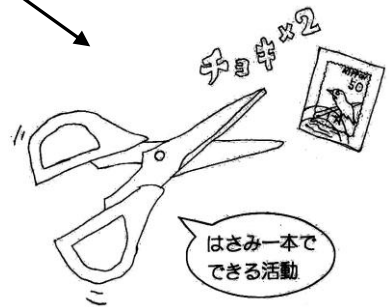
※外国切手や台紙からはがした切手がある場合は別にしてお届けください。



ご霊神様のおまじ

六月

- 平地正巳 之霊神 (1日) 昭和20年
 - 前田 豊 之霊神 (6日) 昭和20年
 - 星原雅志 之霊神 (11日) 昭和56年
 - 最勝寺ヒサ之霊神 (11日) 平成11年
 - 汰木セツエ之霊神 (11日) 平成22年
 - 大重為光 之霊神 (20日) 平成18年
 - 三反クニ子之霊神 (24日) 昭和21年
 - 平地フヂエ之霊神 (25日) 昭和18年
 - 安武シケ清和大刀自之霊神 (26日) 昭和32年
 - 前田賢二 之霊神 (27日) 平成3年
 - 金竹フミ之霊神 (27日) 平成25年
 - 本中野米子 之霊神 (30日) 昭和62年
- 立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げます。教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の奉てんを準備しています。



使用済み切手の収集は少年少女全国大会「まごころ運動」の取り組みのひとつです。

六月十八日(日)午前十時半より

加治木教会

布教七十二周年記念祭 奉仕

※祭典後、教話。

六月三十日(金) 十時半より

上半期感謝祭 奉仕

※感謝祭お届け用紙、「記入の上御結果へお届け下さい。」

六月二十五日(日) 午後一時より

連合会 主催

上荒田教会にて

教祖一四〇年記念

中部地区集會

講話 内門「三朗氏(連合会信徒部会長) 鹿兒島教会信徒総代」
「私の助かり」 ※あと研修

七月九日(日)午前十一時より

加治木教会

祈願祭 奉仕

祭典後、少年少女会連合本部派遣講師による「育成懇談会」(講話)

講師 下関北教会

宮野 寿 先生

教会行事

6月

- 1 (木) ●報徳月例祭 10時半
 - 3 (土) 親教会参拝日
 - 3 (土) 3、4(日)信徒部教区委員会(宮崎教会)
 - 5 (月) 3、6(火)教師研修会(五日、教区六日、連合会)
 - 9 (金) 清掃御用 10時
 - 10 (土) ●月例祭 生神金光 大神様 10時半
 - 11 (日) 御本部教団独立記念祭 教師輔命四十年褒賞(教会長)
 - 15 (木) 連合会 企画会議 10時半
 - 17 (土) 青少年 清掃御用 10時
 - 18 (日) 布教72周年記念祭 10時半
 - 22 (木) ●月例祭・共励会 13時半
 - 25 (日) 教祖140年「中部地区集會」
 - 26 (月) 27(火) 甘木 親教会 婦人部会(教師)
 - 29 (木) 清掃御用 10時
 - 30 (金) 上半期感謝祭 10時半
- 〃 (光風館予約時刻 前10時)
※《未定行事》青年会・若婦人会

7月

- 1 (土) ●報徳月例祭 10時半
 - 8 (土) 前日準備御用
 - 9 (日) 加治木教会祈願祭 11時
 - 10 (月) ●月例祭 10時半
 - 13 (水) 教師家庭婦人会(鹿兒島教会にて)
 - 17 (月祝) ●甘木親教会 祈願祭
 - 21 (金) 清掃御用 10時
 - 22 (土) ●月例祭・共励会 13時半
 - 29 (土) 連合会 企画会議 8時半
 - 31 (月) 青少年 清掃御用 10時
- 上荒田教会 農場にて

金光教加治木教会祈願祭にて

少年少女会連合本部派遣講師による

育成懇願会

7月9日(日)

11:00~祈願祭ご祭典
12:00~講話・研修
(家庭教育と青少年育成について)

講師 少年少女会連合本部派遣講師
宮野 寿 先生
(下関北教会)



会場：金光教加治木教会